

ボランティアの心得

令和7年度 中高生ボランティア体験「ボラクエ」にご参加の皆さまへ

～楽しく、有意義なボランティア体験のために～

<ボランティア体験のまえに・・・>

◆自分なりの目的を考えておきましょう

なぜ、ボランティア体験をするのか、体験をすることで何を得ることができるのかを事前にイメージしておく楽しく、より有意義な体験になります。

◆これからボランティアを体験する団体について調べておきましょう

団体について調べて、確認したいことを明確にしておく体験が深まります。

できれば団体の活動について質問できるようにしておきましょう。

◆活動に必要な基本事項について確認しましょう

日程、集合時間、服装、持ち物、交通機関などの基本的なことについて確認しておきましょう。

遅刻・（急病などやむを得ず）お休みする場合の連絡先も確認しておきましょう。

緊急時には、直接団体と連絡をとれるようにしておきましょう。

<ボランティア体験がはじまったら・・・>

◆マナーを守りましょう

気持ちのよい挨拶・返事はとても大切です。積極的に声を出すように意識しましょう。

動きやすい服装で、身だしなみに気をつけましょう。

◆相手の気持ちを考えて行動しましょう

自己満足にならないように、自分の思い込みで行動するのではなく、相手の気持ちを考えて行動しましょう。受け入れてくれる団体は、多忙な中で皆さんの受入れの準備をしています。活動先での約束事やルールを守り、感謝の気持ちを忘れずに。

◆安全に注意しましょう

自分の身の安全は自分で守るという意識で、事故やケガに気をつけましょう。

◆個人情報（プライバシー）を守りましょう

ボランティアをすることで個人情報に接することがあります。

大切な個人情報が第三者にもれることがないように注意をはらって活動しましょう。

◆わからないことは相談しましょう

体験できる内容は、団体によって違います。困ったときは必ず大人に相談しましょう。

<ボランティア体験がおわってから・・・>

◆活動の中で感じたことを大切にしましょう

実際の体験を通して視野を広げることで、市民活動への理解が深まり、学びとなります。

ぜひ今後の生活にいかしてください。

◆成果報告会・ボランティア証書授与式に出席してください。

体験で得た「気づき」や「出会い」について参加者同士で共有する報告会をひらきます。

みんなで成果を称えあいましょう。

鎌倉市こどもみらい部青少年課

電話 0467-61-3886